

報道関係者各位
プレスリリース

2020年2月18日
株式会社Psychic VR Lab

リアルとバーチャルが融け合う次世代の商空間 (株)船場とコラボし、新たな空間デザインをSCビジネスフェア2020にて提案

～ 複数人同時にVR/MR空間を行き来するXR時代の商空間を体験 ～

VR/AR/MRクリエイティブプラットフォーム「STYLY（<http://styly.cc>）」を提供する株式会社Psychic VR Lab（本社：東京都新宿区 代表取締役：山口征浩）は、商空間づくりのプロフェッショナルである株式会社船場（本社：東京都港区 代表取締役社長：八嶋大輔）とコラボレーションし、「リアルとバーチャルが融合する次世代の商空間」を体験できるコンテンツを、2020年1月22日（水）～24日（金）の期間にパシフィコ横浜にて開催された「SCビジネスフェア2020」にて共同で展示いたしました。



©KENYA CHIBA

コンテンツイメージ映像：<https://youtu.be/5GagzwiHqpQ>

出展ブースでは船場社独自の新たなプレゼンツール・ブランド提案・これから訪れる次世代の商空間「拡張するアキナイ」をテーマに、ファッション・音楽など様々なカテゴリに沿ったVR/MR空間

に、STYLYの新機能であるマルチプレイヤーモード（β版）を活用し、複数人同時に同一空間に入り込み、リアル - VR - MRを行き来するコンテンツを来場者の方々にご体験いただきました。

本コンテンツは、リアルとバーチャルの空間デザインを相互連携しながら制作を進め、リアルとバーチャルが融合した体感型コンテンツとなります。

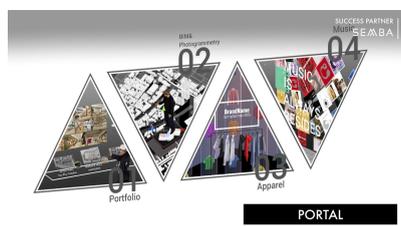
リアルとバーチャルが融合する次世代の商空間にご興味のある方は、(株)船場 コーポレートコミュニケーション室宛（<https://www.semba1008.co.jp/>）にご連絡ください。

■ 作品概要

<テーマ>

- 拡張するアキナイ -

リアルがバーチャルによって拡張される時代。その時、商環境はどのような姿になるのでしょうか？船場が思い描く、未来の商環境をご体験ください。



<コンセプトシーン>

・ Portal

「MR と VR を行き来する世界観」を掴んでもらうための導入空間。これから体験する4つのシーンへのエントランスロビーの役割を果たします。

・ Portfolio

Portfolioポートフォリオが浮遊するVRギャラリー。空間の大きさに制約されない仮想空間でのギャラリーは見渡す多数のプロジェクト展示を、外出先や海外などで、いつでもどこでも体験することができます。

・ BIM/Photogrammetry

BIM データやフォトグラメトリーを VR/MR ならではの演出で表現しました。紙媒体や模型とは違った、同スケールの臨場感で皆様とのコンセンサスを高めることができるこの技術は、コミュニケーションツールの一つとしてサービス展開していきます。

・ Apparel

未来のアパレルショップを提案する空間。ファッションのデザインフローがデジタル化されていくのに伴って、商空間におけるファッション表現もVRやMRでも表現されます。店頭に配置された商品の詳しい情報はもちろん服の質感や揺れ感などもビジュアル化でき、実際に服を着た時のシミュレーションをデジタル空間で確認できるようになります。

・ Music

未来のミュージックショップを提案する空間。VR・MRでのミュージックショップでは、趣味嗜好にパーソナライズされた情報が提供でき音と空間をダイナミックに連動させた体験の場へと進化していきます。今回のプレゼンシーンでは「新しい音楽と出会うこと」「見つけた音楽の世界観をより深く知ること」という2つのテーマを表現しました。

■ 出展概要

名称：第44回日本ショッピングセンター全国大会「SCビジネスフェア 2020」

会期：2020年1月22日（水）～24日（金）

会場：パシフィコ横浜展示ホール 小間番号C2-7

出展内容：「拡張するアキナイ」をテーマに、(株)船場が新たに取り組む業務コミュニケーションリソースをご紹介します

特設サイト：<https://www.scbf.jp/>

企画・プロデュース、基本設計、プロジェクトマネジメント：株式会社船場

コンテンツ共同企画・制作、協力：株式会社 Psychic VR Lab

施工：株式会社自然堂

撮影：千葉 顕弥

■ STYLYについて



STYLYは、アーティストに空間表現の場を提供するVR/AR/MRクリエイティブプラットフォームです。

STYLYを活用することで、コンセプチュアルなショップ空間やインスタレーション、ギャラリーなどクリエイターのイマジネーションを際限なく表現した多彩な空間を構築できます。

またその空間を通じて、今までの現実では成し得なかった体験をインターネットの世界へシェアすることができます。

WebブラウザのみでVR空間制作が可能で、MacやWindowsに対応。VR対応型PC以外の普及型パソコンでも稼働します。また、MAYA, Blenderなどの3Dソフトはもちろん、Youtube、SoundCloud、Instagramといったサービスと連携しているので、複雑な操作なしに各種素材を取り込み、空間制作に活用することができます。

2020年春には、VR制作ツールとして現在提供中の「STYLY Studio」でAR向けにコンテンツを制作・配信することが可能になります。

VR対応PCやプログラミングスキルがなくても、ウェブブラウザで展開されるSTYLY Studioにお好みのクリエイティブをインポートする事で、モバイル向けにARコンテンツを配信する事が可能です。

STYLY Official Site : <https://styly.cc/>

■ 株式会社Psychic VR Lab (<https://psychic-vr-lab.com/>)

- ・ 本社所在地 : 東京都新宿区新宿1丁目34-2 MORIAURA 2F
- ・ 代表者 : 代表取締役 山口征浩

VR (バーチャルリアリティ) 時代におけるクリエイティブプラットフォームとして、ブラウザだけでVR空間を構築し、配信を行うことができるクラウドサービス『STYLY』を展開、すべてのクリエイターがVR空間を作ることができる世界を作ることミッションにアート、ファッションからライフスタイルに関わるインターフェイスのVR化を推進しております。

■ 株式会社船場 (<https://www.semba1008.co.jp/>)

(株)船場は、「SUCCESS PARTNER」を企業理念に掲げ、商業施設やオフィス、学校、公共施設、宿泊施設まで、様々な空間における繁栄を創り出す空間プロデュース企業。

国内はもとより海外でも、次世代の消費者行動の先を読み解き、空間の調査、企画から設計、施工管理、運営に至るまでトータルにサポート。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社Psychic VR Lab

担当 : 渡邊

メールアドレス : info@psychic-vr-lab.com

株式会社船場

担当 : コーポレートコミュニケーション室

メールアドレス : information1008@semba1008.co.jp